

私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会

2021年度第3回常任幹事会議事要録

日時：2022年3月10日（木） 14時～15時55分

場所：Web会議（愛知工業大学）

出席：愛知工業大学（村瀬洋、加藤直美、榎岡憲司）、日本福祉大学（松橋秀親）、
椙山女学園大学（松野高德）、藤田医科大学（岩井芳弘）、人間環境大学（大橋梨沙）、
愛知大学（鈴木孝則、島田美津穂）、中部大学（高井真珠代）、名城大学（川村信一、
坂崎広志）、金城学院大学（西尾十和子）、名古屋外国語大学・名古屋学芸大学
（守田正江）

理事校愛知工業大学（加藤）より、2021年度第3回常任幹事会を開催する旨の説明があった。議事進行は議長として選出された愛知工業大学附属図書館長（村瀬）が担当した。

I. 報告事項

1. 私立大学図書館協会、西地区部会関係

1) 第2回東西合同役員会

2) 第2回西地区部会役員会

理事校（加藤）より、資料（p.1～13）に基づき報告があった。

3) 委員会報告

(1) 協会賞審査委員会

協会審査委員校名古屋外国語大学・名古屋学芸大学（守田）より、資料（p.14）に基づき報告があった。

なお、2021年度協会賞については1名の推薦があり、採択されたとの報告があった。

(2) 研究助成委員会

研究助成委員校中部大学（高井）より、資料（p.14～16）に基づき報告があった。

(3) 国際図書館協力委員会

国際図書館協力委員会愛知大学（島田）より、資料（p.16～19）に基づき報告があった。

2. 東海地区大学図書館協議会

理事校（加藤）より、資料（p.20）に基づき報告があった。

II. 審議事項

1. 2021年度東海地区協議会事業報告および中間決算（案）について

理事校（加藤）より、資料（p.21～23）に基づき2021年度東海地区協議会事業報告について説明があった。続いて、理事校（榎岡）より、資料（p.24～25）に基づき中間決算（案）について説明があり、いずれも承認した。

2. 2021年度東海地区協議会研究会活動報告および中間決算（案）について
研究会運営委員長校相山女学園大学（松野）より、資料（p.26～28）に基づき説明があり、承認した。
3. 2022年度東海地区協議会役員校および委員校（案）について
理事校（加藤）より、資料（p.29～30）に基づき説明があり、承認した。
4. 2022年度東海地区協議会事業計画（案）について
理事校（加藤）より、資料（p.31～35）に基づき説明があり、承認した。なお、「学生協働フェスタ in 東海 2022」については、サポートミーティング幹事校金城学院大学（西尾）より、資料（p.33）に基づき補足説明があった。
5. 2022年度東海地区協議会総会（案）について
理事校（加藤）より、資料（p.35）に基づき説明があり、承認した。
6. 2022年度東海地区協議会予算（案）について
理事校（柘岡）より、資料（p.36～38）に基づき説明があり、承認した。
7. 2022年度東海地区協議会研究会事業計画ならびに予算（案）について
研究会運営委員長校相山女学園大学（松野）より、資料（p.39～41）に基づき説明があり、承認した。
なお、愛知工業大学（加藤）より、実務担当者研修会について、参加者1人につき1テーマ（1日間）ではなく、3テーマ（3日間）を通しての参加も可能であるとの認識でよいかとの質問があり、相山女学園大学（松野）より、1人1テーマ限定ではなく複数テーマ参加も可能であることを予定していたが、この点も含め詳細については、次年度の研究会運営委員会で改めて協議を行いたいとの説明があった。
8. 2022年度以降の理事校・役員校・当番校（案）について
理事校（加藤）より、資料（p.42～44）に基づき説明があり、承認した。
9. 西地区部会ならびに東海地区協議会におけるスリム化の検討について
理事校（加藤）より、資料（p.45）に基づき、西地区部会スリム化検討委員会（2022.2.24）の協議事項、第2回西地区部会役員会（2022.3.4）における提案内容及び審議結果等について報告があった。続いて、東海地区協議会事業スリム化の検討状況等について説明があり、今後のスケジュール（案）、2022年度ワーキングスループ（案）について承認した。
また、理事校（加藤）より、東海地区協議会事業スリム化ワーキンググループ発足以降、本学業務上の都合により検討作業が滞っていたこと、地区事業スリム化検討に関するアンケート実施に際しフォームに不備が見つかりご不便をお掛

けたことなどについて謝罪の発言があった。

日本福祉大学（松橋）より、理事校引継ぎ資料および過去の「館灯」を日本福祉大学と愛知大学で保管しているが、この取扱いについても来年度のワーキングで検討をお願いしたいとの発言があり、理事校（加藤）より、ワーキングでの検討に先立ち、日本福祉大学・愛知大学・本学の3校で予め協議を行い、その内容を次年度の第1回常任幹事会で報告させていただくようにしたいとの発言があった。

[懇談事項]

1. 東海地区協議会加盟会費請求書への公印押印の省略について

理事校（加藤）より、事業スリム化の観点から、加盟会費請求書への公印押印の省略について次年度の総会に諮ることにに関して、常任幹事会役員校のご意見を伺いたいとの説明があった。

協議の結果、公印が必要な加盟館に対しては別途対応することを前提条件とし、次年度第1回常任幹事会に審議事項として提案することを確認した。

2. 総会冊子資料の取扱いについて

理事校（加藤）より、第2回東西合同役員会において、第83回総会・研究大会では、試行的に資料冊子の印刷を取り止め、協会ホームページにpdfデータを掲載するのみとすることが承認されたことを踏まえ、東海地区協議会においても、総会冊子資料の取扱いを検討したいとの発言があり、協議の結果、次年度第1回常任幹事会審議事項として提案することを確認した。

以上